

第 61 回ギャラクシー賞選奨に続き

【第 72 回日本民間放送連盟賞】 ラジオ報道番組部門で

RKK 制作『真実を求めて～免田事件が問い続けるもの～』が優秀賞を受賞

2024 年 11 月 13 日 リリース

株式会社熊本放送（本社：熊本市中央区、代表取締役社長・坂口洋一朗、略称 RKK）が制作した、RKK ラジオ報道特別番組『真実を求めて～免田事件が問い続けるもの～』が、第 72 回日本民間放送連盟賞のラジオ報道番組部門で優秀賞を受賞しました。

この番組は、免田事件の再審無罪判決から 40 年を機に、事件を振り返り、なぜ「冤罪」が引き起こされたのか？ 免田さんが 34 年以上も獄中でどう闘い、無実を勝ち取っていったのか等を、事件の資料を保存し、検証を続けるジャーナリストたちの活動に焦点をあて制作。事件が問い続ける課題を再考しました。

再審無罪判決など、えん罪事件が明らかになる中免田事件の教訓は生かされているのかを問いかけた番組です。また、免田さんの手紙や獄中での読書記録から、「人間とは何か」を探求した免田さんの深層にも触れています。

【受賞理由】

えん罪の恐ろしさや罪深さをまざまざと突き付ける番組。また、事件を後世に伝えるため、資料を整理、保存する元記者たちの活動は「公文書の改ざん」など、記録を尊重しない風潮に一石を投じ、ジャーナリズムの信頼を高めている。免田さんが、真実を求め、闘い続けた足跡そのものが「ジャーナリズム」だと強く印象に残った。



取材、構成、ナレーションを担当した江上浩子（RKK）

本リリースの問い合わせ先

株式会社熊本放送 ラジオ局

096-328-5571